

＼おっきなハートをつくろうよ！  
自動車総連  
福祉カンパ



物品寄贈



ナイスハート  
ふれあいの  
スポーツ広場



車両寄贈



PHD協会  
海外研修生

自動車総連は、福祉社会の基盤は人間尊重と互助の精神に根ざした  
温かい思いやりの心と考え、労働組合の立場から  
福祉活動に積極的に取り組んでいます。  
組合員の皆様にご協力頂いたカンパ金は、  
社会福祉施設・団体への車両および物品の寄贈、  
参加型福祉活動「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」などに活かされています。





# 福祉カンパ金の使途



## 2025



### 1

## 社会福祉施設・団体への 車両および物品寄贈

1976年に全国85カ所の身体障がい者施設に車いす、電動タイプライター等、養護老人施設に電動リモコンベット、ストレッチャー等、知的障がい児施設にトランポリン等の物品を寄贈し、スタートしました。1985年からは車両寄贈もスタート。昨年の福祉カンパ金から寄贈された車両は34施設35台、物品は48施設409点となり、今現在も寄贈活動中となります。毎年活動を継続し、寄贈された施設の方々から大変喜ばれています。

### 2

## 「ナイスハートふれあいの スポーツ広場」の開催

自動車総連結成20周年を機に福祉カンパ金より（公財）国際障害者年記念ナイスハート基金に活動資金を拠出し、参加型福祉活動として各県地方協議会の運営のもと「ふれあいのスポーツ広場」を開催しています。スポーツを通じて障がいのある方々と組合役員・組合員がふれあいを深める中から「自立の心と思いやりの心」を育むことを目的として実施しました。昨年は46地域で開催することができました。本年は全国47地協での開催を予定しております。

### 3

## PHD協会※への支援

※Peace health & human development

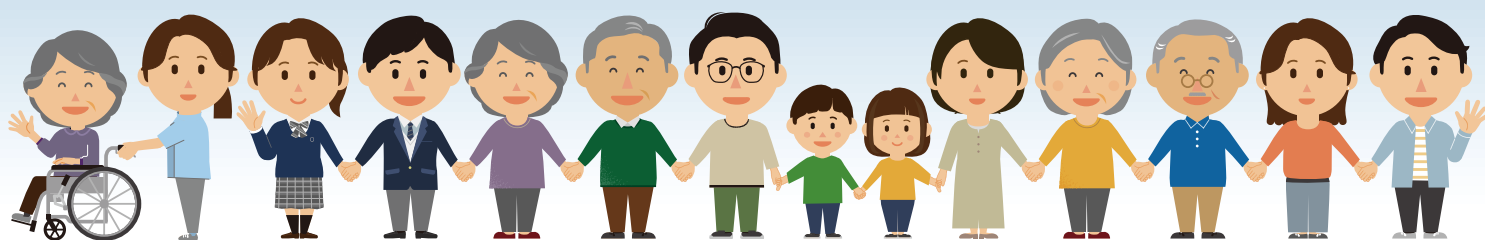
（財）PHD協会はアジア・太平洋地域からの研修生の招聘、研修後のフォローアップを通じて、草の根の人々による自立した村づくりと生活向上に協力しています。「物」・「金」中心の一時的な援助を超えた草の根レベルの人材交流・育成を提唱しています。組合員の皆さまからの支援でこれまで招聘した研修生の数はアジア・南太平洋を中心に11カ国334名に上っています。

### 4

## 連合 愛の カンパへの拠出

連合は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動としてNGO・NPO団体などの事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的に活動しています。

自動車総連は活動に賛同し、1989年より特別寄贈としてカンパ金を拠出しています。



## 自動車総連